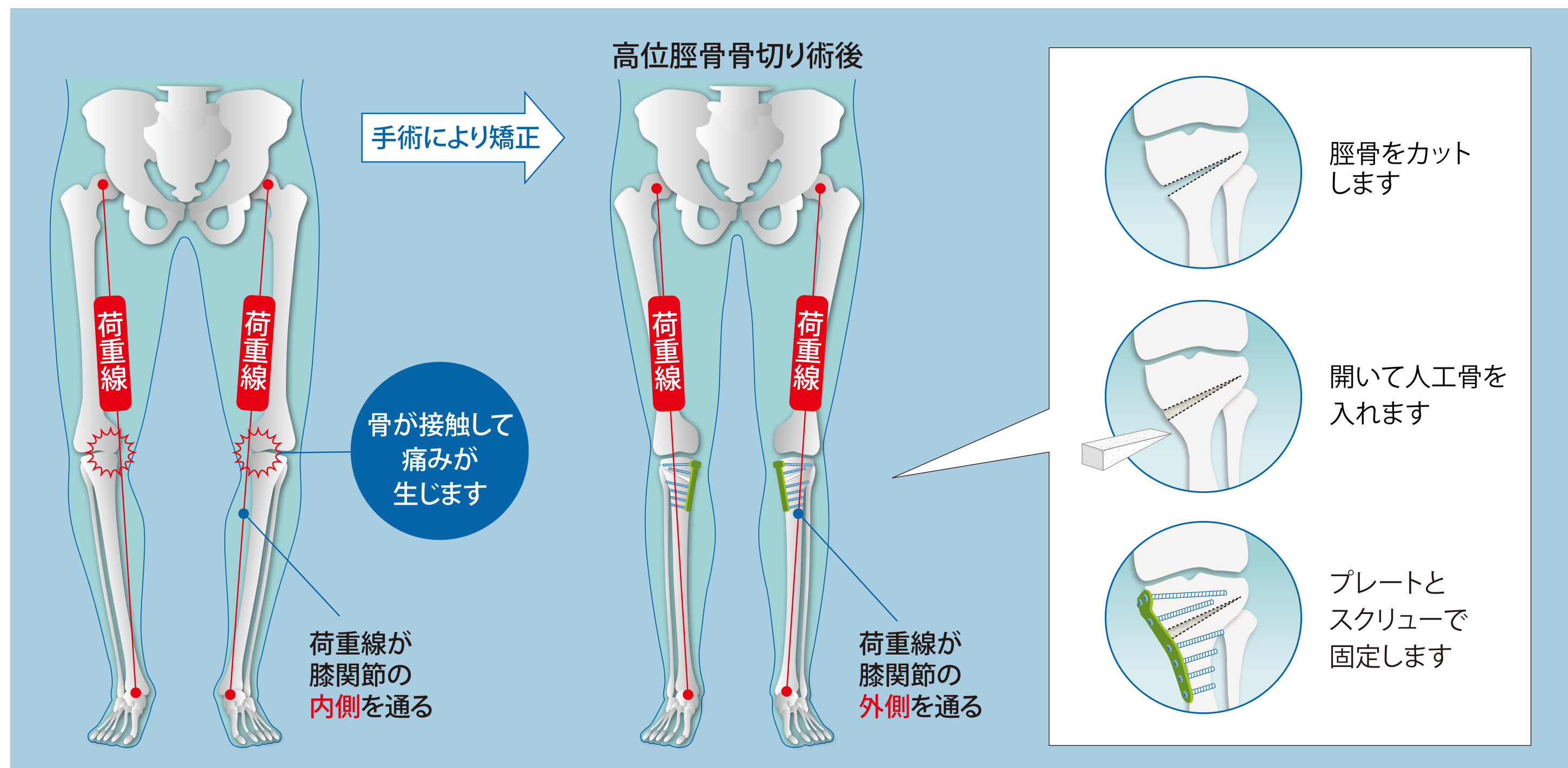


変形性膝関節症に対する 関節温存する新しい治療法

高位脛骨骨切り術(HTO)



おおさかグローバル整形外科病院
関節外科部長
三宅 孝宏 先生



- 特徴**
- ✓ メリットは自分の膝を温存するので、
① 日常生活では制限なし ② スポーツが可能
③ 農業など肉体労働へ復帰が可能です。
 - ✓ O脚変形では膝の内側に過重なストレス
がかかります。脛骨(すね)の角度を変える
ことにより、膝にかかる負担を軟骨の存在
する膝の外側に移動させる手術です。
また同時に関節鏡視下手術も実施します。
 - ✓ 比較的侵襲が少ない手術で、自分の関節が
温存され機能は維持されます。手術後の日
常生活に対する制限が少なく、スポーツも
可能で正座が可能になる例が多いです。
手術の進歩により手術翌日より歩行訓練
を開始、入院期間も3〜4週間程度です。
痛みは良く改善されます。オープンウェッジ
HTOで矯正に使用する人工骨(β-TCP)は
2〜3年程度で自分の骨に置換される事が
多いです。一方で、骨が癒合する数か月は
痛みが多少続き、機能回復にはリハビリを
しっかり行う必要があります。

**HTO手術
(高位脛骨骨切り術)の**